

理科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【科学的な見方や考え方】

さまざまな事物・現象に対して、比較や分類、観察を通して本質を探る力を育てる。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・計算問題に苦手意識をもつ生徒がいる。 ・実験結果をまとめ、自分の考えをまとめることが苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習時間を確保する。 ・レポート課題をだし、自分の考えをまとめる作業を行い、適切に評価する。 ・単元がおわるごとに、小テストを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間 	<ul style="list-style-type: none"> ・計算問題に対しても意欲的に学ぶ姿勢を育んだ。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果において思考・判断・表現の正答率が45.1%と低かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習時間を確保する。 ・レポート課題をだし、自分の考えをまとめる作業を行い、適切に評価する。 ・単元がおわるごとに、小テストを実施する。 ・適切な課題を設け、家庭学習の充実を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間 	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだ知識を活用し、問題に取り組む姿勢を育んだ。 ・自分の意見を発表するための自分の考えをまとめ力を育てた。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・実験結果をまとめ、考察することが苦手である。 ・学んだ知識を活用し、問題を解くことが苦手である。 ・小集団での話し合い活動に苦手意識がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験班などの少人数のかで自分の意見を発表して科学的思考力を向上させる。 ・演習問題に取り組む時間を確保する。 ・自分の意見が整理しやすいワークシートの工夫、発問の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を発表する能力が向上した。 ・学んだ知識を活用し、問題に取り組む姿勢を育んだ。 ・役割分担をし、小集団での話し合い活動に取り組んだ。

■主体的・対話的で深い学びに関連して

- 1年 実験結果をもとに少人数で話し合い考えを深める。
- 2年 実験結果をもとに少人数で話し合い考えを深める。
- 3年 実験結果をもとに少人数で話し合い考えを深める。

■小中一貫教育共通プログラムに関連して

- 1年 授業中心の振り返りと宿題の提示
- 2年 授業中心の振り返りと宿題の提示
- 3年 授業中心の振り返りと宿題の提示